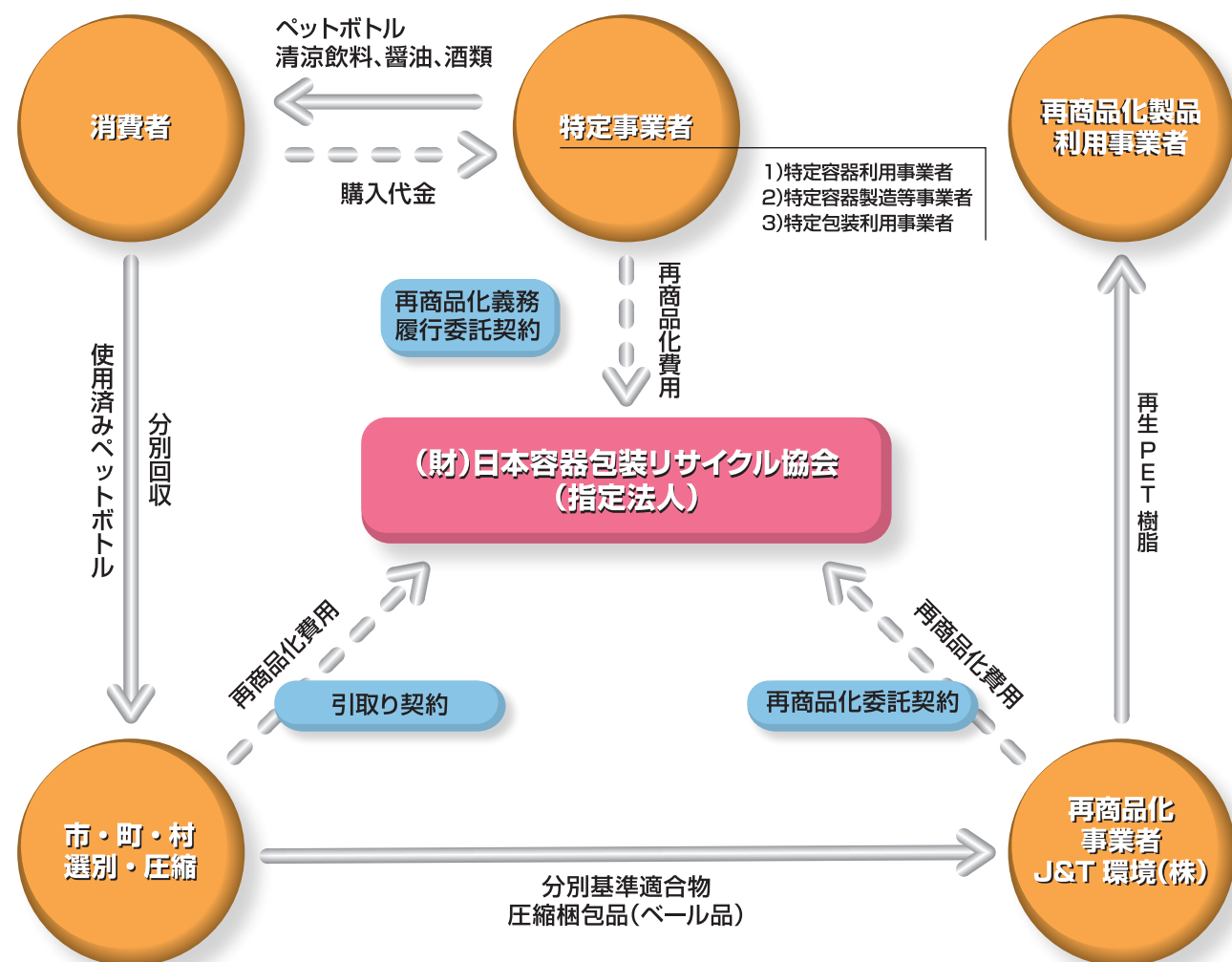
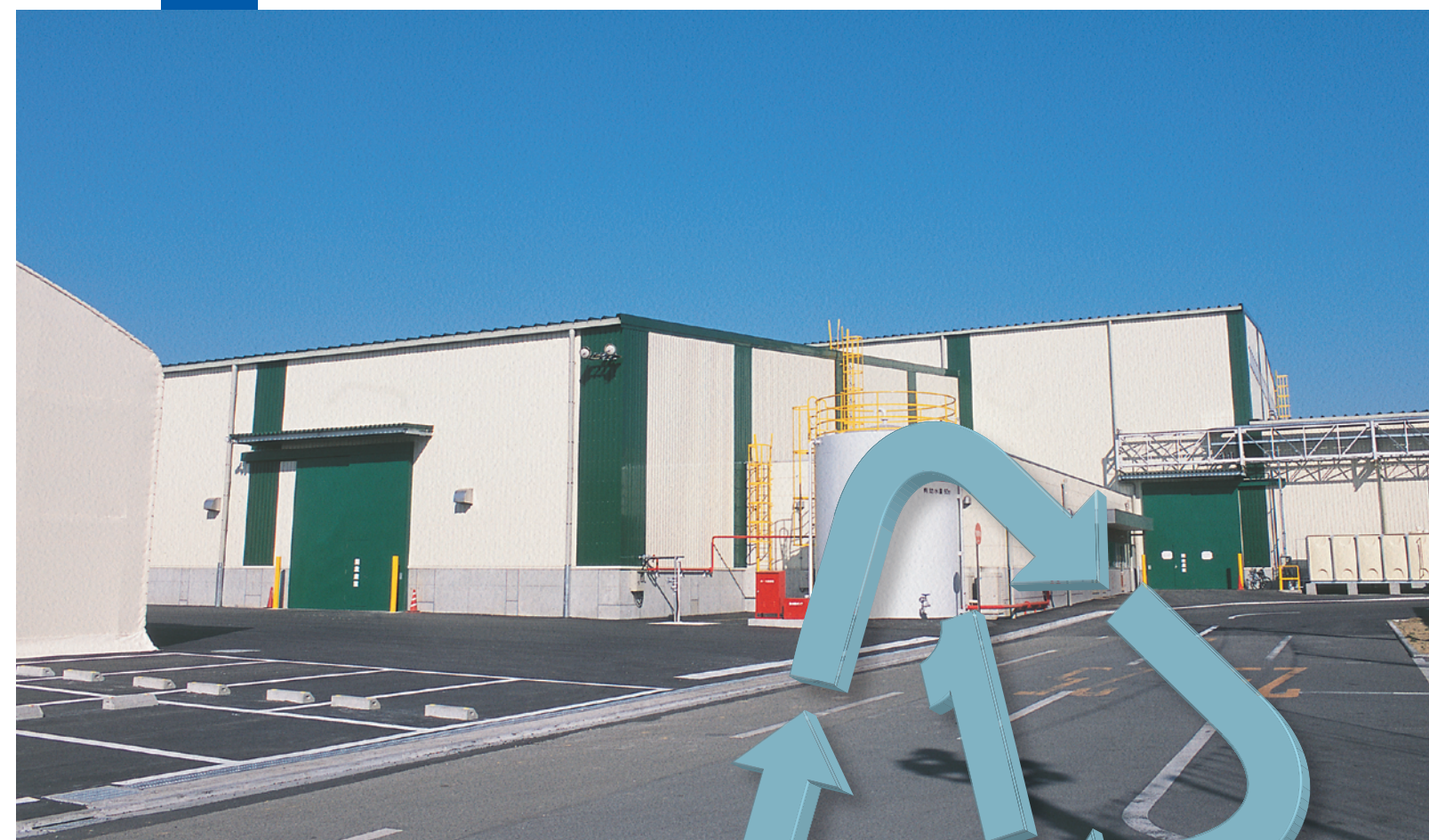


容器包装リサイクル法の仕組み



川崎ペットボトルリサイクル工場 KPR



J&T 環境 株式会社

川崎ペットボトルリサイクル工場

〒210-0866 川崎市川崎区水江町 5-1
 事務所・教育センター 3F
 TEL.044-287-1361 FAX.044-299-5365
<https://www.jt-kankyo.co.jp>



ペットボトルリサイクルを通じて
 環境と調和した社会の構築を目指します。

PET

J&T 環境 株式会社



KPR

J&T 環境(株)は、「環境と調和した社会の構築が人類共通の最重要課題の一つであることを認識しこれに資する事業活動を推進することにより社会的責任を果たす。」との基本理念を基に、ペットボトルリサイクル事業を推進いたします。

工場概要

工場名 川崎ペットボトルリサイクル工場
所在地 神奈川県川崎市川崎区水江町5-1
稼働日 2002年4月1日
処理能力 15,000t/年

川崎ペットボトルリサイクル工場の特徴

- 容器包装リサイクル法に基づいたペットボトルリサイクル工場
- 残さ物として除去されるラベルなどの製鉄原料化により完全リサイクルの実施
- カラーボトル、キャップなどは、マテリアルリサイクル原料として有価販売
- 徹底した異物除去対策の実施
- 「リサイクル品100%のボトル to ボトル」向けに再生PETフレークを提供



解俵機



回転ふるい(トロンメル)



塩ビボトル分別機



金属除去



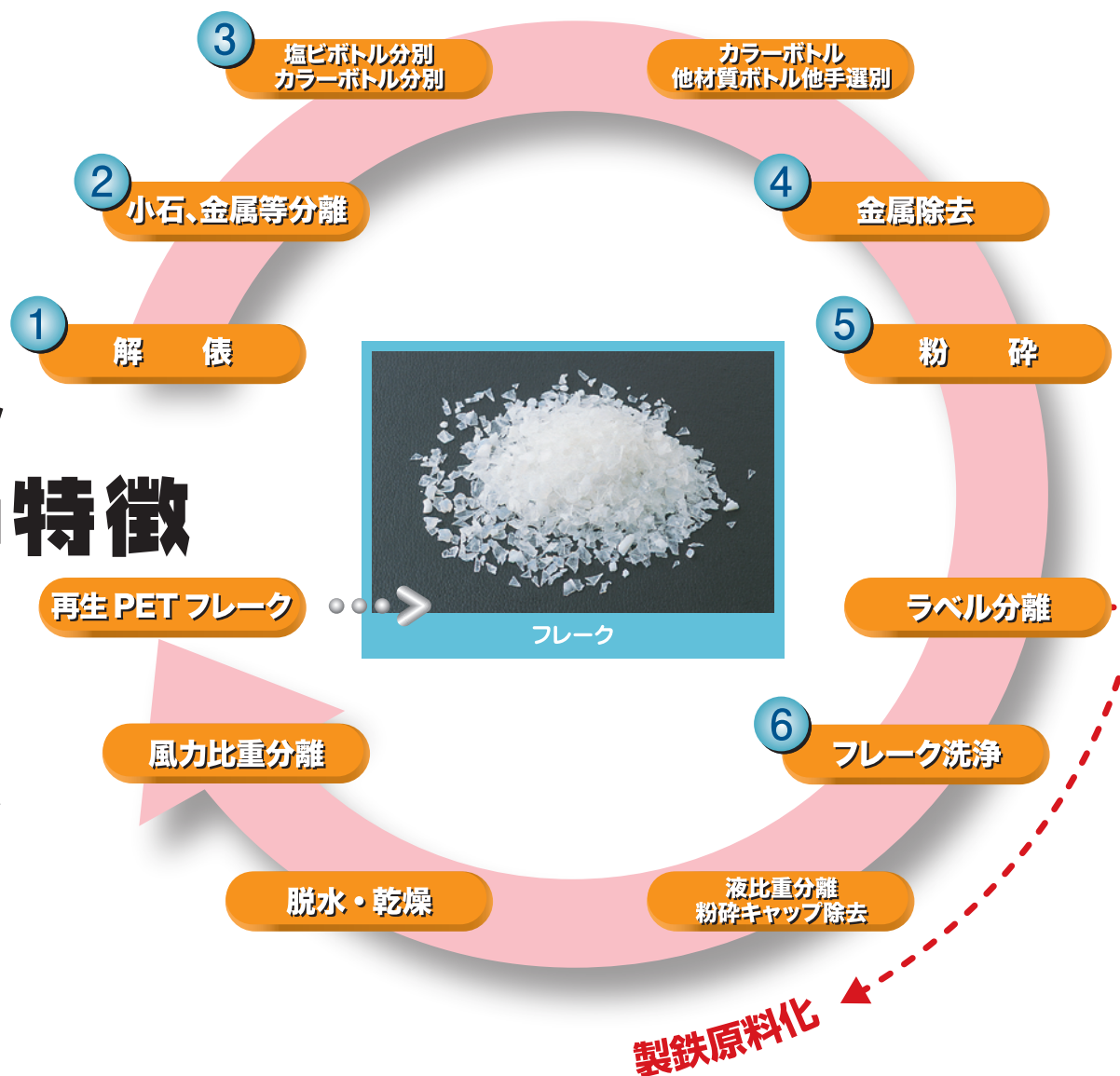
ボトル粉碎機



フレーク洗浄装置



ペール



再生品の一部



飲料用PETボトル



繊維製品
衣類、トートバック



シート製品
卵パック、果実トレー



成形品
ごみばこ、ハンガー、ボールペン